

記者資料提供（令和元年8月6日）

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構

クラスター推進センター 事業推進課 岩尾・亀田

TEL：078-306-0719

神戸市 医療・新産業本部 医療産業都市部 誘致課 吉岡・大西

TEL：078-322-6341（内2345）



「Stem Cell Symposium ～再生医療技術による認知症治療薬への挑戦～」の開催

神戸医療産業都市では、ドイツ北部地域のクラスター運営組織「ライフ・サイエンス・ノルド」及び「フラウンホーファーIME（分子生物学・応用生態学研究所）」の来神に伴い、「Stem Cell Symposium ～再生医療技術による認知症治療薬への挑戦～」を開催します。

フラウンホーファーIMEと当機構先端医療研究センター（脳循環代謝研究部）は、再生医療技術を応用した認知症治療薬の創薬に関する共同研究の開始を予定しており、本イベントを通じて国際的な共同研究の促進とドイツ北部地域との連携強化を図ります。

1. 開催日：令和元年8月29日（木）14時00分～17時00分
2. 開催場所：神戸臨床研究情報センター（TRI）第1研修室（シンポジウム）
第2・3研修室（ネットワーキングレセプション）
3. 主催：フラウンホーファーIME、ライフ・サイエンス・ノルド、神戸市、神戸医療産業都市推進機構
4. 後援：ジェトロ神戸
5. 申込方法：神戸医療産業都市イベントページからお申し込み下さい。
https://www.fbri-kobe.org/event/detail.php?event_id=248
6. 参加費：無料
7. 定員：150名（先着順）
8. 内容：（※同時通訳あり）
 - 開会挨拶 ドイツ・ハンブルク市長 Dr. Peter TSCHENTSCHER
 - 講演
 - ・ 「The need of international cooperation along the pharmaceutical value chain – exploring stem cell technologies」
Fraunhofer IME, Director, Prof. Dr. Carsten CLAUSSEN
 - ・ 「再生医療を応用した認知症治療薬開発」
神戸医療産業都市推進機構 先端医療研究センター 脳循環代謝研究部長 田口 明彦
 - ・ 「The Significance of Reproducible Results in Science」
Eppendorf AG, Vice President Business Area Sample Handling, Dr. Peter FRUHSTORFER
 - ・ 「iPS細胞を用いた網膜再生医療」
理化学研究所 生命機能科学研究センター 上級研究員 前田 亜希子 氏
 - ・ 「Human adult stem cells as a model for infection studies and clinical drug target identification」
Heinrich Pette Institute, Scientific Director, Prof. Dr. Thomas DOBNER
 - ・ 「日本における再生医療への挑戦」
神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 先端医療学分野 教授 青井 貴之 氏

- 閉会挨拶 神戸医療産業都市推進機構 クラスター推進センター長 佐藤 岳幸
- ネットワーキングレセプション